

脱炭素・地球温暖化対策本部 重点課題

R8. 4. 21 栃木県

脱炭素社会の実現に向け、

多様なステークホルダーとの共創**地方自らの積極的な行動**

を軸に活動を展開

多様なステークホルダーとの共創**政府との共創**

- 国への提言や、国と地方の意見交換会（環境省と調整中）により地域脱炭素化を加速

【論点（案）】

- ・ 地域脱炭素の推進のための大規模かつ安定的な財政措置
- ・ 再生可能エネルギーの地域共生のための規制強化及び導入拡大の支援
- ・ 自治体や企業における専門人材の確保や教育支援や新しい脱炭素技術・製品の社会実装の取組

経済界との共創

- 気候変動など社会環境の変化に対応する企業との連携事業の実施
 - ・ R8. 5. 25 SAF（持続可能な航空燃料）製造設備の視察会を実施

国民との共創

- 暮らしの質向上に向け、環境と地域に根ざしたライフスタイルを創造・発信
 - ・ 脱炭素化につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動「デコ活」に係る各都道府県の独自の取組を共有

地方自らの積極的な行動（率先行動）

- 「脱炭素・地球温暖化対策行動宣言（R4.7決議）」を深化
 - ・ 都道府県が整備する新築建築物の省エネ化、電動車の率先導入
 - ・ 各都道府県の先進事例を共有
 - ・ 行動宣言の項目拡大を検討